2026 年 11 月 13 日

各　位

SBI ホールディングス株式会社

カンボジア国立銀行との、ステーブルコインを活用した 日本・カンボジア間の次世代国際送金に関する実証実験（PoC）の実施に向けた 基本合意書（MOU）締結のお知らせ

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝、以下「当社」）は、カンボジア王国の中央銀行であるカンボジア国立銀行（National Bank of Cambodia、Director General of Central Banking Operation：H.E. Kimty Kormoly、以下「NBC」）と、ステーブルコインを活用した日本・カンボジア間の次世代国際資金決済システムの構築に向けた実証実験（PoC）の実施に関する基本合意書（MOU）を締結いたしましたので、お知らせいたします。

現在、日本とカンボジアの間の国際送金では、複数のコルレス銀行を経由する決済プロセスが用いられるケースが多く、送金に要する時間やコストの面で課題が残されています。一方、カンボジアでは、NBC が運営するブロックチェーン技術を活用した決済システム「Bakong（バコン）」が広く普及し、キャッシュレス決済と金融包摂が急速に進展しています。在日カンボジア人による本国への送金や、カンボジアに進出する日系企業の決済ニーズの拡大を背景に、両国を結ぶより効率的な送金インフラへの期待が高まっています。

こうした課題を踏まえ、当社と NBC は、円建てステーブルコイン「JPYSC」を金融機関同士の決済レイヤーとして活用する次世代の国際資金決済システムの構築に向けて、PoC を共同で実施いたします。本 PoC は、クローズドループでのエンドツーエンド実証として実施し、規制、システム、事業性の観点から検証を行います。なお、JPYSC は金融機関同士の決済に用いることを想定しており、実用化された段階においても、送金を利用されるお客さまの体験は従来のまま変わりません。本取り組みは、Bakong を補完するものとして、カンボジアにおけるキャッシュレス化及び現地通貨リエルの利用促進にも貢献することを企図しています。

本 MOU に基づき、NBC は、カンボジアの法制度・ライセンス制度に関する規制面のガイダンスの提供及び実証の立会い・レビューを行います。当社は、SBI Bank（Cambodia）Plc.、SBI VC トレード株式会社、SBI レミット株式会社、SBI デジトラスト株式会社等のグループ各社を活用し、システム環境の構築から実証の実施までを一体的に担います。銀行、JPYSC の取扱い、送金、ブロックチェーンインフラの各機能をグループ内で完結することが可能です。

本 MOU に基づく実証の中間成果については、2026 年 11 月 15 日・16 日にカンボジア・プノンペンで開催される「Black Swan Summit」において公表するとともに、同サミットでは、JPYSC を活用した国際送金の将来像のデモンストレーション及び関係当事者によるパネルディスカッションを実施する予定です。

当社とNBCは、本PoCを通じて、日本・カンボジア間のより効率的な国際送金の実現に向けた検討を進めてまいります。なお、具体的なサービス内容、提供時期等の詳細は今後の協議により決定してまいります。今後の進展については、決定次第、改めてお知らせいたします。

■SBI Bank (Cambodia) Plc.について

SBI Bank (Cambodia) Plc.は、当社の子会社としてカンボジア・プノンペンにおいて商業銀行業務を展開しており、Bakong加盟行として国際送金の受取業務等を担っています。本PoCにおいては、カンボジア側の決済銀行として実証に参画します。

商号	SBI Bank (Cambodia) Plc.
所在地	Building 219, Street128&169, Sangkat Mittapheap, Khan Prampir Meakkakra, Phnom Penh, Cambodia
代表者	Chairman　志方 修三
事業内容	商業銀行業

■SBI VCトレード株式会社について

SBI VCトレード株式会社は、当社の連結子会社として、暗号資産交換業及び電子決済手段等取引業を営んでいます。国内初(*)の4号電子決済手段となる米ドル建てステーブルコイン「RLUSD」や、円建てステーブルコイン「JPYSC」の取扱いなど、ステーブルコイン分野のサービスを積極的に展開しています。本PoCにおいては、日本側におけるJPYSCの取扱いを担います。

商号	SBI VCトレード株式会社
所在地	東京都港区六本木一丁目6番1号
代表者	代表取締役社長　近藤 智彦
事業内容	暗号資産交換業、電子決済手段等取引業

(*)2026年10月末現在当社調べ

■SBIレミット株式会社について

SBIレミット株式会社は、2010年に国際送金サービスを開始した資金移動業者であり、国際送金取扱累計額は2兆5,000億円を超えています（2026年5月時点）。2026年7月には第一種資金移動業の認可を取得したほか、カンボジアを含む世界200以上の国・地域への送金ネットワークを有しています。本PoCにおいては、日本側の送金受付を担います。

商号	SBIレミット株式会社
所在地	東京都文京区大塚二丁目9−3
代表者	代表取締役会長　安藤 伸生
事業内容	国際送金サービス（資金移動業）

■SBI デジトラスト株式会社について

SBI デジトラスト株式会社は、ブロックチェーンを活用したデジタル金融基盤を提供するとともに、金融機関・事業会社向けにシステム開発や運用支援を行う SBI グループのブロックチェーンインフラ企業です。本 PoC においては、実証用テスト環境の構築・運営を担います。

商号	SBI デジトラスト株式会社
所在地	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号
代表者	代表取締役　奥山 真史
事業内容	ブロックチェーン関連システムの企画・構築・運用

以上

＊＊

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：
SBI ホールディングス株式会社　コーポレート・コミュニケーション部　03-6229-0126